

メイシアター開館40周年記念

MOTHER

君わらひたまふことなけれ

脚本／マキノノゾミ

演出／内藤裕敬

それはおかしくて、哀しくて、せつなくて、そして震えるほど美しい

与謝野晶子、
青春グラフィティー

キムラ緑子

升毅

Midoriko KIMURA and Takeshi MASU in

MOTHER

2025.9/10～9/14





キムラ緑子



升 毅

や乃えいじ
(PM/飛ぶ教室)

平井久美子



坂口修一

國藤剛志
(SEVENSENS)為房大輔
(劇団ZTON)有田達哉
(南河内万歳一座)長橋遼也
(リリパットアーミーII)丸山文弥
(南河内万歳一座)菊地彩香
(関西芸術座)

妻として、母として、歌人、詩人、評論家、小説家、童話作家として懸命に
生きた偉大なMOTHER与謝野晶子。

その晶子と夫与謝野寛[鉄幹]の下、北原白秋、石川啄木、佐藤春夫、平野萬里、
大杉栄、菅野須賀子、平塚明子らは集い、そして別れた。

あの忌まわしい大逆事件を挟んだ明治42年から大正2年の5年間。

若い彼らは文学に社会変革に、そして愛に命を燃やした

メイシアター開館40周年記念

脚本/マキノノゾミ

演出/内藤裕敬

MOTHER

君 わ ら ひ た ま ふ こ と な か れ

黄金タッグ登場！

マキノノゾミと内藤裕敬がタッグを組むと聞いて、一瞬
「BI砲」が蘇ったかと思った。

マキノ=ジャイアント馬場、内藤=アントニオ猪木である。
王道正統派演劇のマキノノゾミ、ガチンコ過激演劇の
内藤裕敬。このふたりは一度だけ、劇場という名のリングで
手を合わせたことがある。1992年のウイングフィールド開場
記念の「青木さん家の奥さん」(作・演出/内藤裕敬)である。

オレンジルームの名プロデューサーだった中島陸郎さん
がウイングフィールドのプロデューサーに就任。その

ハレの日に花を添えたのが「青木さん家の奥さん」
だった。芝居で受けた恩は芝居で返す。中島門下の内藤、
マキノの粋なはからいだった。

あれから33年。吹田のメイシアター開館40周年記念で
ふたりが初めて「作」「演出」のタッグを組む。おまけに
長と千種じゃなかったキムラ緑子や藤原喜明もとい、升級も
出るというオールスター顔合わせ。裁くのはショー樋口ならぬ
観客のあなたです。

小堀純(無宿編集者)

内藤君へ

憶えてないと思うけど、昔、OMSの裏で煙草を吸いながら話した時、
大阪市主催だかのマラソンに参加する気だと言ってたよね。

「途中で煙草吸いながら完走してやろうと思ってよ」

そうやって、その頃の過剰な健康ブームみたいなものを嘲笑して
やりたいと。凄いこと言うなあと思ったな。自分には絶対できない。
そんな発想すらしたことなかった。違う道を走り抜けて、互いに今日まで
よく生き延びたものです。こんな日がくるとはね。楽しみにしています。

マキノノゾミ

マキノ君へ

お互い初めて会ったのは大学生の時だったよなあ。先のことは全く
分からず、ただやみくもに探し回る？肩で息をしながら？それでも
前のめり？結構めげたりして、頭掻きむしってね。思えば、みっともねえ、
あんまり他人には見せられないジタバタの20代だったと思ってます。

気がついたら国が年金くれるってよ。俺達って言って良いのかどうかわかん
ねえんだけど、何か不思議だね。不思議にここまで来ちゃったね。不思議ついて
に初めて一緒にやってみる？俺、相当楽しみなんだけど。近ター杯行こ。

内藤裕敬

2025.9/10~9/14 吹田市文化会館 **メイシアター** 中ホール

9	10	11	12	13	14
	水	木	金	土	日
12:00				●	
14:00			●		●
17:00				●	
18:00	●	●			

※開場は開演の30分前

<料金>(全席指定/税込)当日各プラス500円

一般 6,500円 U-25 2,000円(枚数制有限)

※U-25の取り扱いはメイシアター窓口のみ

※未就学児の入場はお断りしています。

※開演時間を過ぎてからのご入場は、指定の席にご案内できない場合がございます。

<お問合せ> メイシアター 06-6386-6333 (9:00~18:30)

主催・企画・制作 | (公財)吹田市文化振興事業団

チケット一般発売
5月10日(土)より
※メイシアターメイト
先行発売 9日(金)より
(発売当日は2枚まで)



大阪府吹田市泉町2丁目29-1

- ・阪急千里線吹田駅前すぐ
- ・阪急大阪梅田駅より乗車15分
- ・JR吹田駅より徒歩15分

※駐車場がございませんので、
車での来場はご遠慮下さい。

チケット取扱

・メイシアタープレイガイド窓口 06-6386-6333 (9:00~18:30)

・メイシアターWEB

<https://www.maytheater.jp/>

・チケットぴあ

<https://w.pia.jp/t/maytheater-mother/> (Pコード:533-708)

・ローソンチケット

<https://l-tike.com> (Lコード:53906)

・イーラス

<https://eplus.jp/>

・カンフェティ

https://www.confetti-web.com/@/may_mother

舞台美術 | 柴田隆弘 照明 | 血袋誠路 音響 | 奥村 威 舞台監督 | 伊達真悟 衣裳 | 中村洋一 ヘアメイク | Angie 演出助手 | KENSUSAKI

宣伝美術 | チャーハン・ラモン 宣伝写真 | 植村写真事務所 衣裳協力(宣伝写真) | 劇団五期会 制作協力 | 今井一恵、内藤礼子、(合)尾崎商店

協力 | オフィスマキノ、関西芸術座、劇団青年座、劇団ZTON、シス・カンパニー、SEVENSENS、創造Street、玉造小劇場、ぴあ、PM/飛ぶ教室、

プレイヤーズエージェンシー、(合)ヘアハッグ、ライターズ・カンパニー、リコモーション、リリパットアーミーII、舞夢プロ、南河内万歳一座